

結城農業かわら版

第159号
令和5年11月20日

発行元：結城地域農業改良普及センター
TEL：0296-48-0184
FAX：0296-48-2682



HPはこちらから

JA北つくば秋冬レタス類目揃会が行われました

10月5日、結城市においてJA北つくば秋冬レタス類目揃会が開催されました。

はじめに、市場担当者と生産者、産地関係者は、産地情報、市場情勢について情報交換を行いました。

次に、等階級に応じた形状、品質等について、出荷品を用いた目揃えを実施しました。高温の影響で形状の乱れや害虫の発生が問題となりやすい中、良品出荷に向け、選別のポイントや収穫時の注意点について確認していきました。

普及センターからは、害虫の発生状況及び病害虫の防除対策について情報提供しました。引き続き、野菜産地の発展のため支援を行っていきます。



JA常総ひかり甘藷試験ほ場での現地検討会

10月10日、八千代町においてJA常総ひかり甘藷試験ほ場の現地検討会が開催され、八千代町、JA、全農いばらき、県関係者等が出席しました。

はじめに試験ほ場の掘り取りを行い、掘り取り作業の流れや甘藷の肥大状況及び品質を確認し、肥大・形状・皮色いずれも良好であることが確認されました。また、焼き芋を試食、品質特性を反映したしっとりした食感で、高品質生産に向けた取り組みの成果が確認できました。

普及センターでは生産者の所得向上のため、甘藷の高品質生産に向けて支援を行っていきます。



JA常総ひかり八千代地区秋冬キャベツ目揃会が開催されました

10月17日、八千代町においてJA常総ひかり秋冬キャベツ目揃会が開催されました。

はじめに、出荷市場の担当者から品質に関する注意点と、安定出荷の重要性などの説明がありました。また、適切な調整や箱の詰め方など参加者全員で熱心な意見交換が行われました。

今年は定植直後から酷暑・干ばつ・虫害に悩まされ、昨年より2週間ほど遅い出荷になりました。厳しい環境での栽培でしたが、出荷を迎え現在は瑞々しい仕上がりとなっています。

普及センターからは、まだまだ注意が必要な病害虫の防除について情報提供しました。引き続き、野菜産地の発展のため支援を行っていきます。



災害に備え農業用ハウスを確認しましょう

農業用ハウスを利用する農業者に向けて、自然災害による被害の防止に向けた農業用ハウスの補強対策、保守管理等の事前対策や、発災した場合に必要な事後対応を円滑かつ確実に行うことができるよう、県で「茨城県農業用ハウス災害被害防止マニュアル(令和5年9月改定)」が作成されました。

農業用ハウスの被害軽減対策の実践や、適切な事後対応の実施のために、フローチャートやチェックシートが掲載されているのでぜひご活用ください。

県のホームページに掲載中
マニュアルは下記のQRコードから



茨城県の農業情報はこちらからチェック！

農業いばらき

茨城県の農業に関する情報を提供しております。最新の技術情報や取り組み、事業・制度についても掲載しておりますのでぜひチェックしてください。

【10月新着記事はこちら】

- ・「笠間の栗」付加価値を付けた販売体制の確立と経営の向上を目指して
- ・キャベツの出荷期予測シートを導入して経営向上の実現へ
- ・麦ほ場におけるカラスムギの防除技術



他にも様々な情報掲載！
HPはこちらから

いばらき農業アカデミー

農業経営者から新規農業者まで、経営や技術について学ぶことができます。オンラインで受講できる講座もありますので、知識や技術を身につけたい方はぜひ受講してみてください。

【現在募集中の講座のご紹介】

- ・スマート農業入門講座（12月）
 - ・農業人材育成指導者養成講座（12,1月）
- など、ほかにも募集している講座があります



講座の申し込みは
HPからできます